

第36回 武雄市短期経済観測調査（たけお短観）の結果について

下記のとおり「第36回武雄市短期経済観測調査（たけお短観）」を実施し、結果をとりまとめましたので、お知らせします。

結果のポイント

- ・総合景気観のDI値は(-3)となった。
- ・前回9月調査(-3)と比べ-2となり、停滞している。

【武雄市短期経済観測調査（たけお短観）結果】

平成30年12月調査

	調査数	前回調査		今回調査			前年調査
		A 現況 (H30. 9)	見通し (H30. 10- 12)	B 現況 (H30. 12)	(B-A) 前回現況 との対比	見通し (H31. 1-3)	現況 (H29. 12)
総 合	100	-1	21	-3	-2	-9	20
農業	10	0	0	0	0	-10	30
建設業	11	36	64	-18	-55	0	55
製造業	11	0	20	9	9	27	45
卸売・小売業	25	-4	4	-28	-24	-24	8
観光業	11	-9	55	27	36	-27	9
飲食業	10	-33	0	-20	13	-10	-30
サービス業	22	0	18	18	18	-5	27

- 調査目的 本市経済の景況感をよりの確に把握するため
- 調査対象 武雄市内事業所 100箇所(業種別内訳は上表参照)
- 調査時期 年4回(3月、6月、9月、12月)
- 調査方法 電話による聴き取り
- 調査内容 (1)現在の景況感:良い、普通、悪いのいずれかを回答
(2)3ヵ月後の見通し:良くなる、変わらない、悪くなるのいずれかを回答
- 集計方法 (1)現在の景況感(2)3ヵ月後の見通しについて、それぞれ回答数の構成比を求めた上で「良い(良くなる)」の構成比から「悪い(悪くなる)」の構成比を引いて「現況DI」、「見通しDI」として指標化しました。
例えば、現在の景況感の「良い」が10%、「普通」が40%、「悪い」が50%の場合は、-40となります。
「DI」(Diffusion Index、デフージョン・インデックス)は、企業や業界の景況感などを数値化した指標の事で、日本銀行の「全国企業短期経済観測調査」(日銀短観)などで用いられています。

武雄市営業部商工課

〒843-8639

武雄市武雄町大字昭和12番地10

TEL:0954-23-9183 FAX:0954-23-3816

E-MAIL: syoukou@city.takeo.lg.jp